

令和3年度ネットリサーチ「広報活動」に関するアンケート結果報告書

■結果のポイント

- 見聞きしたことのある県政情報については、「『新型コロナウイルス感染症』関連情報」が71.2%で最も高く、次いで「県フラワーパークリニューアル、アクアワールド・大洗リニューアル」が34.3%と続く。
- 県政情報の到達度については、「おおいに伝わっている」(3.4%)と「ある程度伝わっている」(33.7%)を合わせた【伝わっている】は、37.1%となっている。一方で、「あまり伝わっていない」(43.9%)と「まったく伝わっていない」(9.7%)を合わせた【伝わっていない】は53.6%となっている。
- 県政情報の主な入手先については、「広報紙ひばり」が39.5%で最も高く、次いで「市町村の広報紙」が32.0%、「県のホームページ」が25.3%と続く。

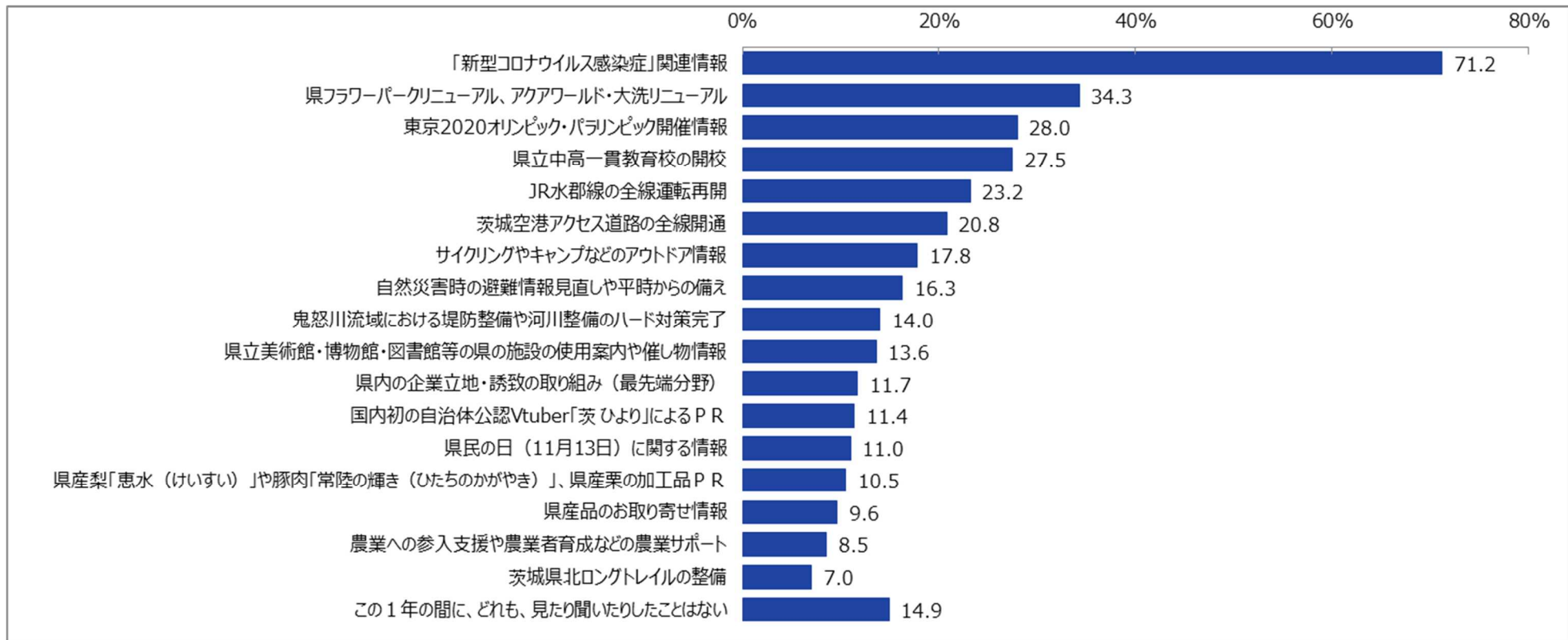
■調査結果の概要

1 見聞きしたことのある県政情報

- ◇ 「『新型コロナウイルス感染症』関連情報（発生状況や注意喚起、「いばらきアマビエちゃん」の登録推進、協力金や一時金支給、ワクチン接種）」が71.2%で最も高く、次いで「県フラワーパークリニューアル、アクアワールド・大洗リニューアル」が34.3%と続く。

Q1.県では、県政情報をさまざまな方法によりお知らせしています。県政情報の例としては、次のようなものが挙げられますが、あなたがこの1年の間に一度でも見たり、聞いたりしたものはどれですか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA	%	n
全体	100.0	1000
「新型コロナウイルス感染症」関連情報（発生状況や注意喚起、「いばらきアマビエちゃん」の登録推進、協力金や一時金支給、ワクチン接種）	71.2	712
県フラワーパークリニューアル、アクアワールド・大洗リニューアル	34.3	343
東京2020オリンピック・パラリンピック開催情報	28.0	280
県立中高一貫教育校の開校	27.5	275
JR水郡線の全線運転再開	23.2	232
茨城空港アクセス道路の全線開通	20.8	208
サイクリングやキャンプなどのアウトドア情報	17.8	178
自然災害時の避難情報見直しや平時からの備え	16.3	163
鬼怒川流域における堤防整備や河川整備のハード対策完了	14.0	140
県立美術館・博物館・図書館等の県の施設の使用案内や催し物情報	13.6	136
県内の企業立地・誘致の取り組み（最先端分野）	11.7	117
国内初の自治体公認Vtuber「茨ひより」によるPR	11.4	114
県民の日（11月13日）に関する情報	11.0	110
県産梨「恵水（けいすい）」や豚肉「常陸の輝き（ひたちのかがやき）」、県産栗の加工品PR	10.5	105
県産品のお取り寄せ情報	9.6	96
農業への参入支援や農業者育成などの農業サポート	8.5	85
茨城県北ロングトレイルの整備	7.0	70
この1年の間に、どれも、見たり聞いたりしたことはない	14.9	149



2 県政情報の到達度

◇ 県政情報の到達度については、「おおいに伝わっている」（3.4%）と「ある程度伝わっている」（33.7%）を合わせた【伝わっている】は、37.1%となっている。

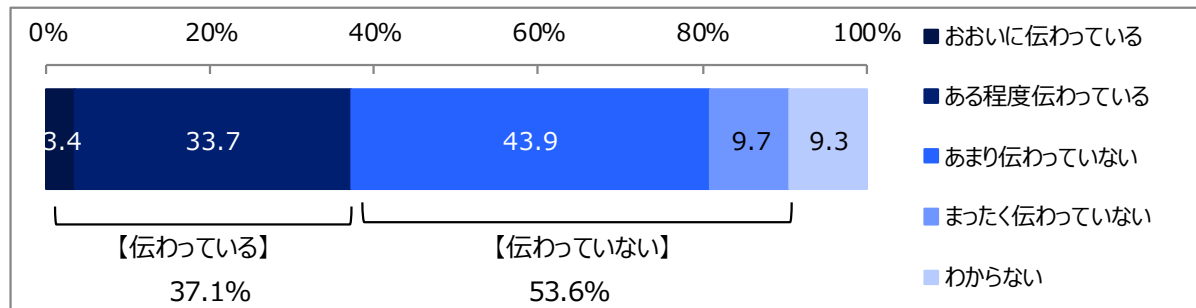
◇ 一方で、「あまり伝わっていない」（43.9%）と「まったく伝わっていない」（9.7%）を合わせた【伝わっていない】は53.6%となっている。

Q2.県では、このような県政情報やそれ以外の多くの情報を、さまざまな方法でお知らせしています。

県からのお知らせ、県関連イベント、県の事業・行政サービスの情報などは、あなたに伝わっていますか。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
おおいに伝わっている	3.4	34
ある程度伝わっている	33.7	337
あまり伝わっていない	43.9	439
まったく伝わっていない	9.7	97
わからない	9.3	93



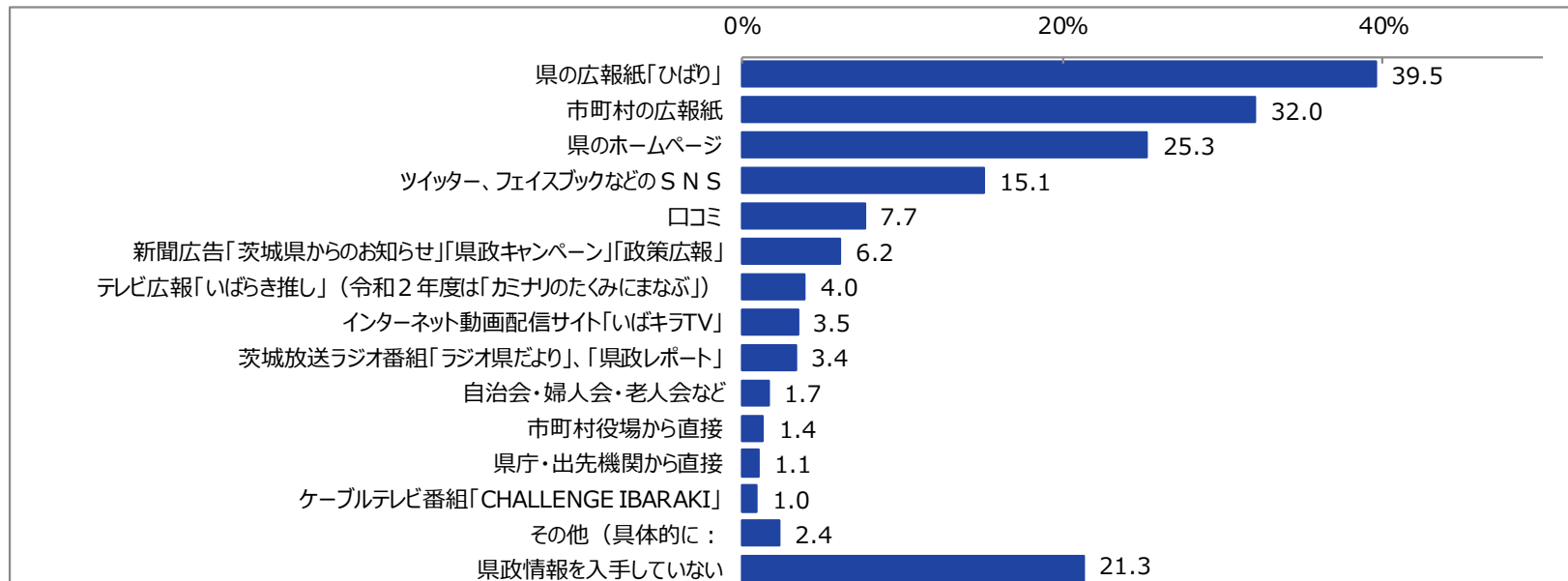
3 県政情報の主な入手先

☆ 「広報紙ひばり」が39.5%で最も高く、次いで「市町村の広報紙」が32.0%、「県のホームページ」が25.3%と続く。

Q3.あなたは、県からのお知らせ、県関連イベント、県の事業・行政サービスなどの県政情報を主にどこから入手していますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
県の広報紙「ひばり」	39.5	395
市町村の広報紙	32.0	320
県のホームページ	25.3	253
ツイッター、フェイスブックなどのSNS	15.1	151
口コミ	7.7	77
新聞広告「茨城県からのお知らせ」「県政キャンペーン」「政策広報」	6.2	62
テレビ広報「いばらき推し」（令和2年度は「カミナリのたくみにまなぶ」）	4.0	40
インターネット動画配信サイト「いばキラTV」	3.5	35
茨城放送ラジオ番組「ラジオ県だより」、「県政レポート」	3.4	34
自治会・婦人会・老人会など	1.7	17
市町村役場から直接	1.4	14
県庁・出先機関から直接	1.1	11
ケーブルテレビ番組「CHALLENGE IBARAKI」	1.0	10
その他（具体的に：	2.4	24
県政情報を入力していない	21.3	213



4 広報媒体への接触状況

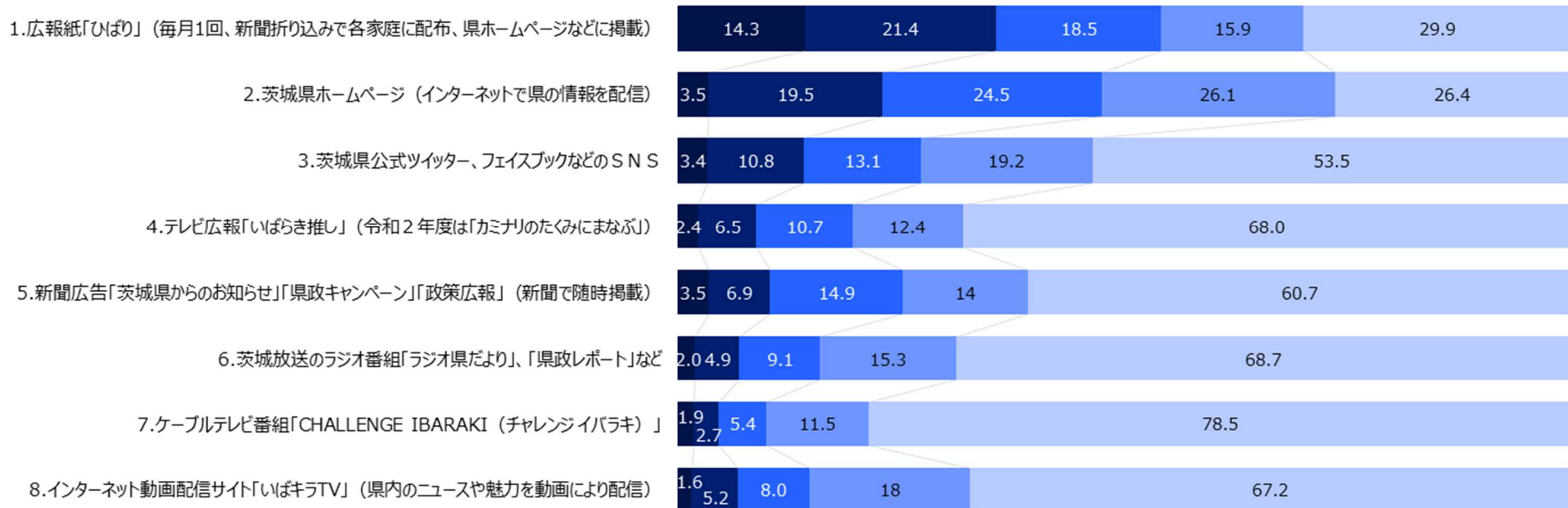
◇ 「いつも欠かさず、読んだり見たり聴いたりしている」、「ときどき、読んだり見たり聴いたりしている」、「少し、読んだり見たり聴いたりしている」を合わせた【読んだり見たり聴いたりしている】でみると、「広報紙『ひばり』」が54.2%、「茨城県ホームページ」が47.5%となっている。

Q4.あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。それぞれ1つずつ選んでください。

SA

	n	た だ い り つ る 見 た り か 聴 い ず た 、 り 読 し ん	た と き ど き い き た 、 り 読 し ん て だ り 見 る	聴 い し た 、 り 読 し ん て だ り 見 る	少 し 読 み た り 見 る	こ り と 見 つ は た て な り い 聴 い が た 、 り 読 し ん た だ	知 ら な い	い 読 た ん だ り し り て 、 見 た り 、 聴
1.広報紙「ひばり」（毎月1回、新聞折り込みで各家庭に配布、県ホームページなどに掲載）	100.0 1000	14.3 143	21.4 214	18.5 185	15.9 159	29.9 299	54.2 542	
2.茨城県ホームページ（インターネットで県の情報を配信）	100.0 1000	3.5 35	19.5 195	24.5 245	26.1 261	26.4 264	47.5 475	
3.茨城県公式ツイッター、フェイスブックなどのSNS	100.0 1000	3.4 34	10.8 108	13.1 131	19.2 192	53.5 535	27.3 273	
4.テレビ広報「いばらき推し」（令和2年度は「カミナリのたくみにまなぶ」） （テレビ朝日で毎週金曜午前10:20頃から2分間放映）	100.0 1000	2.4 24	6.5 65	10.7 107	12.4 124	68.0 680	19.6 196	
5.新聞広告「茨城県からのお知らせ」「県政キャンペーン」「政策広報」（新聞で随時掲載）	100.0 1000	3.5 35	6.9 69	14.9 149	14.0 140	60.7 607	25.3 253	
6.茨城放送のラジオ番組「ラジオ県だより」、「県政レポート」など	100.0 1000	2.0 20	4.9 49	9.1 91	15.3 153	68.7 687	16.0 160	
7.ケーブルテレビ番組「CHALLENGE IBARAKI（チャレンジイバラキ）」	100.0 1000	1.9 19	2.7 27	5.4 54	11.5 115	78.5 785	10.0 100	
8.インターネット動画配信サイト「いばキラTV」（県内のニュースや魅力を動画により配信）	100.0 1000	1.6 16	5.2 52	8.0 80	18.0 180	67.2 672	14.8 148	

■ いつも欠かさず、読んだり見たり聴いたりしている ■ ときどき、読んだり見たり聴いたりしている ■ 少し、読んだり見たり聴いたりしている ■ 知っているが、読んだり見たり聴いたりしたことはない ■ 知らない



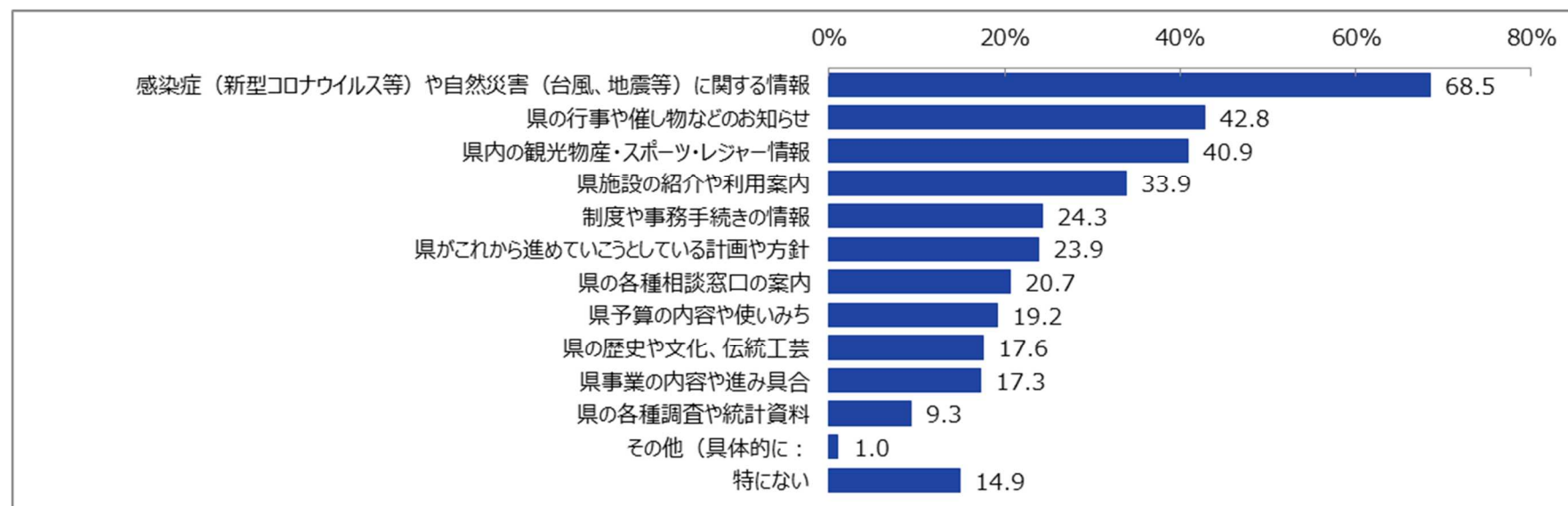
5 知りたい県政情報

- ◇ 「感染症（新型コロナウイルス等）や自然災害（台風、地震等）に関する情報」が 68.5%で最も高く、次いで「県の行事や催し物などのお知らせ」が 42.8%と続く。

Q5.あなたが知りたいと思う県政情報は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
感染症（新型コロナウイルス等）や自然災害（台風、地震等）に関する情報	68.5	685
県の行事や催し物などのお知らせ	42.8	428
県内の観光物産・スポーツ・レジャー情報	40.9	409
県施設の紹介や利用案内	33.9	339
制度や事務手続きの情報	24.3	243
県がこれから進めていこうとしている計画や方針	23.9	239
県の各種相談窓口の案内	20.7	207
県予算の内容や使いみち	19.2	192
県の歴史や文化、伝統工芸	17.6	176
県事業の内容や進み具合	17.3	173
県の各種調査や統計資料	9.3	93
その他（具体的に：	1.0	10
特にない	14.9	149



■調査の目的

県民の各種広報媒体への接触率や県政情報の主な入手先、県政情報の到達度などを調査し、性・年齢別などの分析を行うことにより、効果的な広報活動を行うための基礎資料とする。

■実施概要

- ・実施期間 令和3年8月27日～9月3日
- ・サンプル数 茨城県常住人口調査（令和3年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		116	246	96	353	189	1,000
性別	男性	60	125	51	181	99	516
	女性	56	121	45	172	90	484
年代別	18～29歳	18	42	17	66	33	176
	30歳代	17	43	17	62	31	170
	40歳代	24	57	21	83	42	227
	50歳代	27	53	19	72	39	210
	60歳代	30	51	22	70	44	217

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。